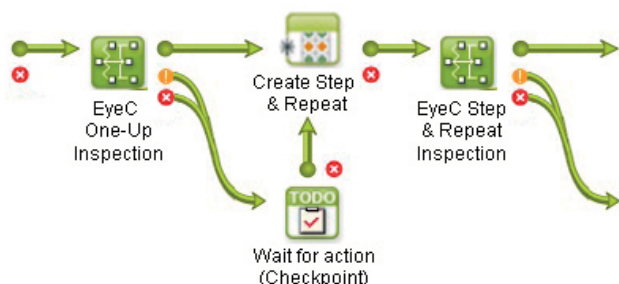


EyeC Workflow Integration



EyeCのPDF校正技術 プリプレスワーク フローに統合

最新のワークフローソリューション

ESKO社製オートメーションエンジンなどのワークフローシステム用に設計されたEyeC Workflow Integrationは、クラス最高のプリプレス検査ソリューションであるEyeC Proofiler Graphicをプリプレスワークフローに組み込み、**統合・標準化**そして**自動化された品質管理プロセス**を形成します。

統合された品質管理

EyeC Workflow Integrationは**セキュリティと効率の両方を強化**します。ユーザーは任意の数だけ検査工程を作成することができます。ソフトウェアは、作成したファイルを顧客のファイルと比較したり、一面付けと多面付けのファイルと比較したり、またファイルの異なるバージョンとを比較することができます。**統合により検査工程が自動的に開始され、ワークフローシステムからジョブデータ、ファイル、および検査パラメータが取得されます。**その後の工程が無駄になる前に、検査により問題がすぐに発見されます。

自動プリプレス検査

ニーズに最も適した自動化レベルを選択できます。**半自動**を選択すると、EyeC Proofiler Graphicのユーザーインターフェースで不一致を手動で承認することができます。最初のプリプレス作業中に、意図的な変更がすべて考慮され、誤った変更がなされていないことを確認します。承認されたアートワークと一致する場合は、ワークフローが自動的にファイルを検査して解放するように**全自動**を選択します。例えば製版前です。

正確で完全なPDFチェック

EyeC Proofiler Graphicはプリプレスファイルの全内容を承認されたアートワークと照合します。**テキスト、グラフィック、点字、1次元および2次元コードは、単一の検査サイクルで画像としてチェック**されます。検査結果はワークフローシステムに報告され、偏差はオペレータに通知されます。

EyeC Workflow Integration

主な機能

- ✔ **統合された品質管理**
最大限の安全性と効率性を実現するために、ワークフローから検査プロセスを管理および開始します。
- ✔ **半自動から全自動のプリプレス検査**
校正作業を合理化し、品質コストを削減します。
- ✔ **正確なPDF校正**
版を製作する前に間違いを識別します。
- ✔ **顧客のPDFを用いた検査**
顧客PDFへの適合を保証。
- ✔ **一面付けから多面付けのファイルまで**
プリプレスの工程全体を簡単に検証します。
- ✔ **マルチテンプレート検査**
面付けファイルを複数のPDFファイルと自動的に照合します。
- ✔ **許容値を選択するための定義済みのパラメータセット**
ワンクリックで各ジョブの検査感度を設定します。
- ✔ **レイヤーと色分解の自動制御**
自動検査する内容を選択します。
- ✔ **注釈付き検査報告書**
検査結果を追跡し、必要な変更を簡単に実行できるようにします。

オプション

- ✔ 1次元コード検査 (バーコード)
- ✔ 2次元コード検査 (データマトリックス、QRコード)
- ✔ 点字検査



技術仕様

EyeC Workflow Integration		
パフォーマンス	対応ワークフローシステム	Esko社製Automation Engine 16.1以降。ご要望に応じて他のバージョンまたはワークフローシステム。
	対応ファイル形式	PDF、AI、TIFF、JPEG
	解像度	最大 2,400 dpi、通常 600 dpi
	ピクセル寸法	最小 0.0106 mm (0.0004")
要求仕様	オペレーティングシステム	Windows ベース (64 bit) Windows 10
	ネットワーク	1 ギガビット

JP-19-0912 | これらの技術仕様は標準的な仮定に基づいています。記載されているすべての値は、このシーンが作成された時点での知る限りのものであり、予告なしに変更されることがあります。